

女川ボランティア報告(5)

2012.3.10

* 報告者: 伊藤 健一 <平塚高等職業技術校OB, チームしらかし華の会、TUWV OB>

* 活動経過概要

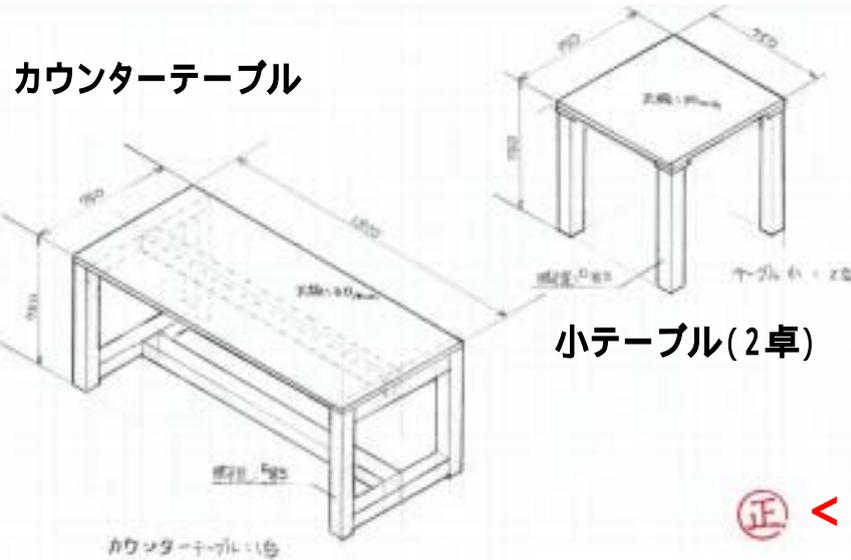
No.	期間	内容	同行者	備考
1	4月11日(月) ~16日(土)	個人宅泥出し・瓦礫撤去、 ポリ袋・食器の洗浄・片付け	単独	4/24報告
2	5月1日(日) ~5日(木)	十和田)川田農場で野菜収穫・梱包 女川友人経由避難所に配送	千代ちゃん	
3	5月14日(土) ~21日(日)	津波桜救出作戦	千代ちゃん 日本花の会の樹木医	5/24報告
4	9月15日(木) ~18日(日)	十和田)川田農場で野菜収穫・梱包 女川仮設住宅に宅配	石野さん (TUWV OB 同期)	10/29報告
5	11月16日(水) ~20日(日)	木工ボランティア、鳴き砂海岸清掃 アジサイ苗の植栽についての相談	千代ちゃん	12/8報告
6	2012年3月1日 (木)~3日(土)	女川高校グラウンドの仮設商店街の 仮設店舗向け什器の運搬・設置	丸山さん (平塚在住、 平塚高等職業技術校同期)	今回

* 報告内容

1. 経緯 (1)きっかけ、(2)課題・対応
2. 製作状況
3. 搬入状況 (1)行き、(2)女川高校 仮設商店街、(3)搬入
4. エピローグ (1)女川の桜、(2)ハプニング/タウンニュース

1. 経緯 (1)きっかけ

昨年11月のボランティア訪問の際、友人の藤中郁生氏(TUWV同期)より、その友人島貫洋子さんの仮設店舗向け什器の製作を依頼され、島貫さんにとって、要望を聞いた。洋品店とカフェのお店で、当初、12月末開店予定との話。



展示台見本



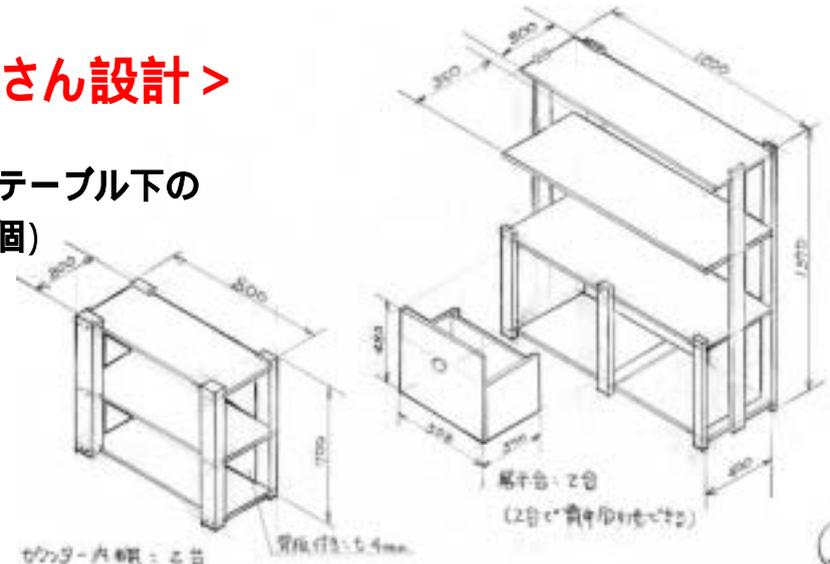
島貫さん要請: 2つに分かれて、壁にも並べられるもの



新展示台(2台作って、背中合わせに一体化可能、引き出し4杯付き)

Ⓢ <丸山さん設計>

カウンターテーブル下の
収納棚(2個)



レジカウンター見本 (後日、追加要請された)

Ⓢ

(2) 課題・対応

* 一人ではとても不可能

平塚高等職業技術校同期の丸山博正さん(平塚市在住)に応援を求め、快諾を得た。同期杉本さんも手伝ってくれた。

* 納期が短い

後日、3月初め開店になるとの連絡。それならなんとか。

* 作業場所・収納

伊藤工房(旧台所)は狭いので、小物作業のみ。

大物加工・組立は、丸山工房にて協同作業。

工房前の庭に、伊藤テント(2.7m角)を張って収納。

伊藤の平塚往復は計21回であった(1000 km相当)。

* 運搬:

当初、伊藤車で運び、現地での最終仕上げ(組立・塗装等)を考えていたが、

チームしらかし華の会の、女川でのアジサイ植栽と同時期になるので、2トントラックレンタカーにも載せてもらうこととした。最終的に、アジサイ植栽は1ヶ月延期となり、トラックをフルに使えたので、完成体で納入可能となった。

* 費用: 材料費・消耗品費だけをいただくことで始めた<最終合計額: 164,597円>。

・トラックレンタル費用・軽油代ともに、チームしらかし華の会が出してくれた。

・高速代は、女川町復興支援センターに相談し、ボランティア扱いとして無料となった。



丸山さんと「もったいない工房」



テントの中に材料・仕掛品を収納

2. 製作状況

(1) カウンターテーブル (180 X 75W X 75H)



脚材はサーモウツの角材。松系の材を熱処理したもので、ウッドデッキ等に使用され、丈夫で耐久性もある。

しかし、家具に使うには直角度や平面度に問題があり、ケバが鋭いトゲになるので、結局、すべて鉋を掛け寸法を計測し、組み合わせを選んで脚構造を作った。



脚・天板とも、稜線部は“ひょうたん面”加工を施した…私の好み



脚部の本組み

(1mパイプを2本、繋げて締めつけた…杉本さん助言による)



パイン集成材の天板をサーモウツに近い色に塗装。

(赤とこの、チーク着色、水性ウレタンニス2回塗り。なお、水性ウレタンニスは食品安全基準合格品である…丸山さん選択)

(2)小テーブル <2卓> (75 x 75 x 75 72H)



脚固定治具



天板四辺に端嵌取付け



小テーブルも、カウンターテーブルと同じ材料だが、問題は、脚固定治具でネジ留めするだけでは、天板の反りのため脚が内股状になること(30mm厚の集成材は反らないと思っていたのに)。その対策として、下記を施した。

* 天板四辺に柾材の

“端嵌(はしばめ)”取付け

* 脚間に“貫(ぬき)”取付け

また、テーブル高さ椅子高さの関係を調査し、小柄なお客さんにも快適なようにテーブル高さを低めに換え、小物を置ける棚も追加した。



杉本さんも手伝ってくれて
塗装完了

**(3)カウンター下の棚
(80 X 30W X 70H)**



**< 2個台 > (4)展示台 < 2台 背中合わせ一体化可能 >
(120 x 40W x 137H)**

溝が切ってある柱に、18mm厚のパイン集成材板を嵌めこむと簡単に棚ができる、という材料を使っている。

設計して、寸法通りに切ると、すぐ組み立てられるので、早く作れる点が大きなメリット。



しかし、棚類は、表・裏・横など、表面積が大きく、塗装が大変

…丸山さん悲鳴

なお、棚板の辺は、丸い“ポーズ面”加工が施されてある…丸山さんの好み



**(5)引きだし <4杯>
(120 x 40W x 137H)**



直角度が出るように組立



最後は鉋で仕上げ、取っ手を取り付け・・・4つもあると、結構時間がかかる(伊藤工房にて)

6. レジカウンターテーブル (120 x 45W x 80H)



これも部品点数が多いので、組立が大変。二人で一気に。



引き出しは、糸のこ加工による“足型”(丸山さんオリジナル)付き



レジカウンターは丸山さんが10回以上、図面を引き直した労作。特に苦労したのは、組立用柱の先が天板の上に突き出ない工夫・・・試作品まで作って完成させた。

3. 搬入状況 (1) 行き

- * 当初、2月29日(水)に2トントラックレンタカーを借りて、什器を積み込み、3月1日(木)に塩釜のビジネスホテルまで行き、2日(金)に女川搬入の予定
- * しかし、29日の関東地方の大雪のため、1日順延し、女川搬入は3日に変更。
- * 2日朝6時前に丸山さんが平塚を出発し、東名大和バス停で伊藤が乗り込んで、一路北上。順調に行けたので、2日午後 女川搬入に再変更・・・おかげで島貫さんが立ち会えた！



揺れても傷がつかないように、
ロープ固定が大変でした。
杉本さんも来てくれました。

3月1日、トラックに
積み込み完了

トヨタレンタカーから借りた2トントラックはスタッドレスタイヤ
付き。前日から貸してくれたし、ボランティアということで、
2割引きにしてくれました： 2泊3日で、35,280円。



3月2日 6:36 東名大和バス停

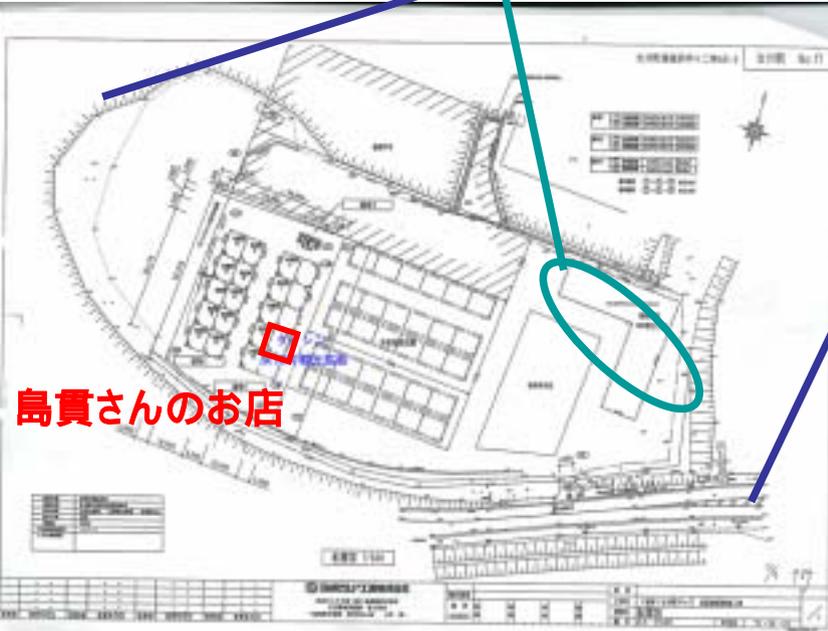


3月2日 9:24 蓮田SA

(2) 女川高校グランド 仮設商店街



銀行店舗等



島貫さんのお店



お店の前に横付けして、
搬入開始
雪が降ってました。



(3) 搬入



レジカウンター、丸山さんのおまけの掲示板も乗ってます。



丸山さんオリジナルの作品を見てもらい、お店に展示してもらうことになりました。桜や足型のキーホルダーが好評で、発注を受けたようです。



カウンターテーブルと棚



藤中さんの近況も、いろいろ聞かせてもらいました。



皆、嬉しそうでした！！！！

4. エピローグ (1)女川の桜



さくらたんを見にきました。後ろは解体中の生涯センター。1月中頃解体が始まったのですが、解体も大変なものです。



さくらたん、春に芽をだしますよう

十万本の桜計画

女川・桜守の会

はじめての一步！
大漁桜植栽
3月17日(土曜日)
13時より

女川高校グラウンド仮設商店街敷地
大漁桜の苗100本をポットに移植します。
汚れてもいい格好でいらしてください

連絡先・0990-1937-3411 事務局 藤中

後援 公益財団法人 日本花の会 支援 東日本大震災花とみどりの復興支援ネットワーク

藤中さんより、3月17日のポスターをもらいました。チームしらかし華の会のアジサイ植栽(4月に延期)の先遣隊として、また、行ってくる予定です。

(2) ハプニング / タウンニュース



3日朝、帰ろうとした途端、トラックがぬかるみ雪にはまってしまいました。



結局、JAFに助けられました。出発2時間遅れ。大分、めげました。昨日、女川搬入して本当に良かった。

5日に、大和市のミニコミ誌タウンニュースの取材を受けました(チームしらかし華の会、弘中さん-写真左-のお計らいにて)。記者の長谷川さん-写真右-が、女川)島貫さんに電話取材もしてました。



9日には発刊、今回はとても早かった。

